

# 2019 CalfMan Japan 南関東ステージ 競技運営マニュアル

2019/2/7 版

神奈川県トライアスロン連合 技術代表 松村一彦

2019年カーフマン川崎港東扇島大会の競技運営にご協力いただき、本当にありがとうございます。

当日の運営にあたっては、下記の注意事項をお読みください。

2019年最初の大会を、是非成功させましょう。また例年寒い時期に長時間の業務になるので、自らの防寒対策をお願いします。

## 1. 大会当日の集合について

(1)集合時刻 朝7時15分 ※お車で来られる方は、駐車場B(奥の場所)に入庫して下さい。

(2)集合場所 東扇島東公園内の砂浜横の円形大屋根下の大会本部

※当日の緊急連絡先：神奈川県トライアスロン連合事務局 070-3236-2277

※当日、「スタッフ用資料」(選手用プログラムから広告を除き、一部マニュアルと選手名簿を差し込んだもの)も配付されます

## 2. 各競技種目の進行とポイント

招集	スタート	カテゴリ	競技距離 (周回)	人数	ナンバー	色	バイク留意事項	その他特記事項
<b>7:00開門。7:30～9:00受付。 8:40～(8:55)～9:10/バイクコース試走(スタートは8:55まで)。 9:25～9:45開会式・競技説明会(エリート以外)。</b>								
9:45	10:01	⑩キッズクラス (小学生)	1.0K(1)-4.8K(1)-1.0K(1)	48	53-100	赤	・ドラフティング不可 ・DHハンドル不可	
	10:02	⑨ジュニアクラス (中学生)	2.0K(2)-9.6K(2)-2.0K(2)	7	46-52	橙		
		⑧ビギナークラス (初心者)		45	1-45	緑		
	10:03	⑥エイジクラス1W(男子40代、60以上)	5.4K(2)-28.8K(6)-5.4K(2)	133	201-333	青	・ドラフティング不可	
(女子)				54	334-387 433			
⑦シチズンクラス (川崎市)		45	388-432					
10:45	11:00	⑥エイジクラス2W(男性～30代、50代)	5.4K(2)-28.8K(6)-5.4K(2)	249	501-749	黄	No.433はパラ選手 No.718はパラ選手 ・12:40迄にバイク競技終了できない場合は、第2ランへ(DNF)	
<b>11:10ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式。 11:30頃～エリートバイクセット。 11:40エリート競技説明会。</b>								
12:30	12:45	③エリートクラス女子	5.0K(5)-28.8K(6)-5.0K(5)	18	1-18	赤	・同性間ドラフティング可 ・ホイールステーション有 (乗降車ライン付近) ・尖ったエアロヘルメット不可	・制限時間:女子 <b>105</b> 分。男子 <b>90</b> 分。 ・ペナルティボックス設置 * ・トランジションエリア内に選手用トレイ設置
13:15	13:30	①エリートクラス男子		77	21-97	黒		
<b>15:00 表彰式・閉会式</b>								

\*本表の詳細(最新の人数、ゼッケンNOと色、タイムテーブル等)はスタッフ用配付資料参照

\*ペナルティの対象となるのは、①乗車ライン/降車ライン違反、②トランジションエリアでのシューズ/ヘルメット等のトレイ格納違反、③ヘルメットストラップ違反

④前空きユニフォームの使用時のフロントファスナー着用違反 ⑤異性間ドラフティング、⑥受付遅刻 など

## 3. 基本事項

・適用ルール

ITU 競技規則(和訳版)の5. CYCLING: バイク、6. RUNNING: ラン、7. TRANSITION AREA: トランジション

[http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionRules2018\\_JTU.pdf](http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionRules2018_JTU.pdf)

※エリートでは厳しくペナルティを適用します。

・配置に付いたら、コースの最終調整

競技実施の観点からコーンや案内板などの配置、道路への誘導用ビニールテープ貼をお願いします。

トランジション担当は、バイクラックが前日から移動されている可能性があるため、注意してください。

・タイムスケジュール、各カテゴリのラン、バイクの周回数とコース、トイレ、本部、受付、荷物預かり所等選手に聞かれても答えられるよう願います

・計測はアンクルバンドで行います。(過去にエリートでも、アンクルバンドをつけ忘れた選手がいます。注意をお願いします。)

・キッズ、ジュニア・ビギナー、エイジ1Wはスタートが1分間隔です。 招集/スタートコントロールについて、主催者側と協力して実施ください。

・リタイア者の対応はアンクルバンドを回収し、レースナンバーを控えるとともに、無線で競技本部にレースナンバーを報告して下さい。

HR への無線連絡の際は、エイジ HR、エリート HR の呼び分けをお願いします。

・選手と一緒に応援者などが伴走することは禁止です。選手が失格になることを告げやめさせて下さい。

・競技会場は貸し切りではなく、一般の方も利用されます。怒鳴ったり、乱暴な言葉などは慎んで、協力をお願いするというスタンスで願います。

・安全はすべてに優先します。スタッフ全員、気を引き締めての対応をお願いします。救護が必要な選手に遭遇したら、まず他の選手への二次災害

防止にも配慮し、迷わず救護本部に連絡して下さい。意識不明、大量出血時等は救急車の要請を119で行い、必ず本部に連絡をください。

・キッズ/ジュニア/ビギナーとエリート/学生は、レース NO の重複があります。レースナンバーの色は異なります。

(別時間で同じトランジションエリア利用のため)。

・エリートのバイクセットアップは、キッズ・ジュニア・ビギナーのバイク撤収後(11:30 予定)となります。

(以前、エリート女子で、早朝よりバイクセットアップしたため、撤収対象のバイクとして片づけられたケースがありました。)

・ジュニア&ビギナー(橙&緑ナンバー)とキッズ(赤ナンバー)がバイクとランで並走します。キッズが2周回しない誘導が必要となります。

- ・レースナンバーはベルト使用でも前後に表示させて下さい。
- ・競技中に選手からその選手が何周したか聞かれる場合がありますが、周回数は選手本人の自己責任で管理することが原則ですので、「個人別の周回数は分かりません」あるいは「分かりません」と回答してください。

#### 4. パラ選手

エイジの部に視覚障害の選手が2名(+ガイド2名)(No.433、718)参加予定です。バイクはタンデム、ランは伴走になります。オープン参加になりますが、バイクの折り返し設営や、誘導等各パートで適切な対応をお願いします。

#### 5. TO 服装等 (詳細は各チーフとご確認ください)

##### (1)服装

- ・TO ポロシャツ(白黒)、黒のスラックスまたは黒系の防寒パンツでも可。TO 帽子。
- ・防寒ジャンパーを着用する場合はジャンパーの上に、TO ポロシャツを着用。
- ・雨具については透明のレインコートとし、傘は使用不可。

(2)サングラス:色の薄いもののみ着用可。

(3)審判員証、ルールブック、ホイッスル、筆記用具持参。

※競技中に TO が TO 業務用途以外で、写真撮影することはご遠慮ください。

#### 6. 各部の担当業務 (詳細は各チーフとご確認ください)

##### (1)ラン

- ・カテゴリーでランコースが2通り(スタートは、いずれも直線コースのセンターコーン右側を走行)  
キッズ、ジュニア、ビギナー、エリート → 直線の往復コースを反時計回りで折り返し。  
エイジ → 直線コースの後は基本時計回りで海側を大きく周回。(トライアスロンの逆回りに近い)
- ・折返しのコーンに触れて折り返さないよう注意(特にキッズ、ジュニア)
- ・以下の時間帯に、周回・フィニッシュ分岐地点で合流・交錯発生の可能性があります。選手の誘導をお願いします。  
キッズ2R とジュニアビギナー2R  
ジュニア・ビギナー2R とエイジ2W の1R  
エイジ2W の2R とエリート女子1R
- ・各カテゴリーで周回数が異なるので注意。
- ・一般の方や応援者に選手が通る旨を説明し、協力をお願いしてください(特に直線コース沿いはボール遊びや子供の飛び出しに注意)
- ・万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者等へ適切な指示をし、安全を確保してください。
- ・エリートは、ウェアのフロントジッパーを下げて競技した場合、ペナルティの対象となります。違反者はナンバーを控え、競技本部に連絡して下さい(できるだけ写真撮影も願います)。
- ・エリートで受付に遅刻した場合、スタートを 30 秒遅らせるペナルティが課されます。

##### (2)トランジション

- ・朝のオープンは 7:45。
  - ・選手、大会関係者以外のエリア立ち入り禁止。
  - ・ナンバーカードは前後に装着 → (前後の区別あり)
  - ・バイクセット時にバイクやヘルメットをチェック。  
ペットボトル使用禁止  
キッズ・ジュニア・ビギナー → DH バー不可  
エリート → 尖ったエアロヘルメット不可。クリップオンハンドルの長さ(ブレーキレバー超えない)、先端接続閉じチェック
  - ・バイクスタート、フィニッシュ時にヘルメットのストラップはずしのチェック
  - ・TR1 付近のトイレ周辺横断路は TR1 担当 TO 管理してください。
- 以下、TR2(エリート)のみ**
- ・所定のトレイにシューズやヘルメットが入っているかを確認し、違反者はナンバーを控え、競技本部に連絡して下さい(できるだけ写真撮影も願います)。  
(第1ランシューズを第2ランで使用する場合はトレイに入れる必要は無し)
  - ・ヘルメットのストラップ違反はペナルティ対象
  - ・バイクフィニッシュ時は、バイクの前掛け OK。
  - ・TR2 クローズ(12:20)後セットアップはペナルティ対象
  - ・強風時、トレイを置かない場合があります。その場合はレースナンバーから 50 センチ以内に用具を置くこととします。  
(トレイなしの場合、テープ等マーキングし、置く範囲が特定できるようにしておく)
  - ・強風時は、バイクをハンドル掛けにする場合があります。その場合はハンドルの両側をラックに掛けることとします。
  - ・強風時は、セットアップ時のヘルメットストラップ締めを可とします。

### (3) バイク

- ・バイクコース試走 → 8:40～9:10(ただし、試走出発は 8:55 まで)
  - 以前、試走時に転倒し DNS となった選手がいました。試走はカテゴリーに分かれていないので、十分注意してください。
  - 昨年は、試走時にはコース内にトラックが残っていました。状況に応じた対応をお願いします。
- ・バイクスタート地点での接触事故が過去発生。スタート直後の選手がふらついで周回選手との接触回避(レイアウト等)をお願いします。
- ・折り返し地点でスピードを出し過ぎている選手には減速の指示。
- ・エリート以外はドラフティング禁止。エリートでも、異性間のドラフティング(男性選手の集団に女性選手が入ることなど)はペナルティ対象
  - 警告と是正。是正されない場合失格。
- ・エリートでは、ホイールステーションを設置。(乗降車ライン付近) ホイールステーションへは、選手各自で持ち込み(受入は TR2 セット開始に合わせる)
- ・エリートでは、乗降車ライン違反がないか確認し、違反者はナンバーを控え、競技本部に連絡をして下さい(できるだけ写真撮影も願います)。
- ・エリートでラップされた選手は DNF となります。カットオフの上、競技本部に連絡してください。
- ・エイジ2ウェーブのバイクコースクリアを以てエリートがスタート。最後尾の追い上げでコースクリア確認後、競技本部に連絡してください。
- ・万一、コース内に緊急車両が通る場合は、競技者や一般・応援者等へ適切な指示をし、安全を確保してください。

### (4) ペナルティボックス(PB)

- ・エリートのみ適用でランコース上に設置。審判長からの指示により対象選手のレースナンバーを PB ボックス内ホワイトボードに記載し、選手に良く見える様に掲示。PB への入場は選手責任。
- ・ペナルティは基本 15 秒

### (5) フィニッシュ

- ・カテゴリーごとに着順を判定し、可能な限り(特に入賞に関係する上位は)記録。(機械計測とビデオ撮影はネオシステムが行ないます)
  - (前年では、アンクルバンドを誤って配布したため、レースナンバーと着順が一致しない事態が生じました。計測とビデオとフィニッシュ記録とを照合して着順判定しました。)
- ・入賞対象等上位は、競り合っでのフィニッシュは TO 目視(胴体着順)で判定。
- ・レースナンバーを前から確認できるように指示。
- ・前ファスナーを上げ、サングラスをはずすように指示。

◇ご不明な点などがありましたら、当日朝の TO ミーティングにて必ず確認するようにしてください。  
公正・安全・安心で、選手満足度の高い大会とし成功させましょう。よろしくをお願いします。

以上